

製品案内

防雪柵診断システム

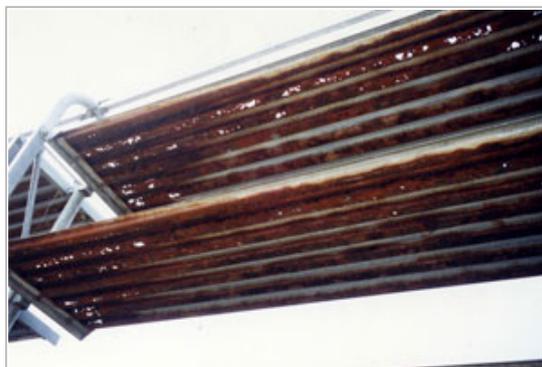
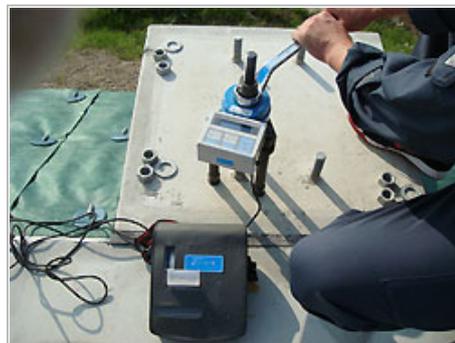


診断により更新時期を明確化

昭和30年代から各地で整備されてきた防雪柵。

耐用年数を超えた防雪柵は交換が必要ですが、設置環境や部材別で耐用年数は様々です。

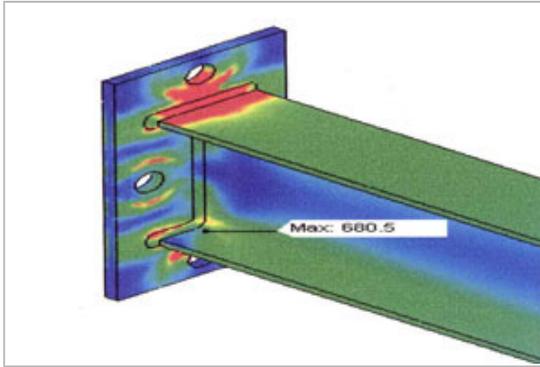
そこで、診断により更新時期を明確化します。更新必要度をランク分けして効率的な更新計画を提案し、部分補修による【**延命化・効果増幅・機能改善**】を実現します。



腐食状況



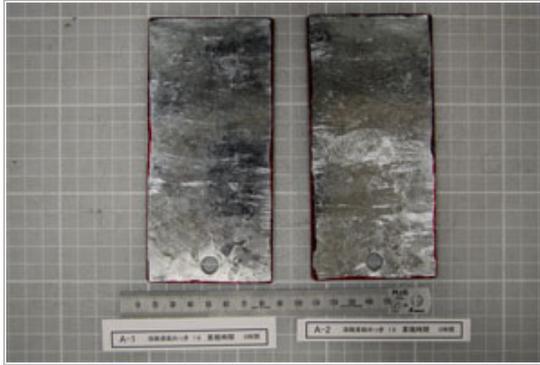
鋼材曲げ試験



有限要素法による線形静解析



微破壊試験



塩水噴霧試験前



塩水噴霧試験後

診断に基づいた現地改良 ～機能改善～

設置した時は2車線道路だったが、その後の道路拡幅によって防雪効果が足りない…



直立式の柱に…



後付金具で高性能化！